



2022年7月 第738号

教会だより

カトリック甲府教会 月報

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10

Tel / Fax 055-237-2531 <http://catholic-kofu.com>

編集・発行 カトリック甲府教会 広報委員会

教会を心から安心できる場所に ～ありのままの自分でいられる場所に～

教会委員会副委員長 相河竜治

私たちにとって、教会とはどのようなところでしょうか？ 御ミサにあずかるところ、典礼委員会や地域福祉委員会、女性会などの仕事をするところなどなど、様々な答えが返ってきそうです。でも、一番大切なことは、教会が私たちにとって心から安心できる場所、ありのままの自分でいられるところであることです。週末になると「早く教会に行きたいなあ」「信徒の皆さんと会いたいなあ」「理想の自分を見せるのではなく、ありのままの自分を取り戻したいなあ」「神様と出会い、ともに歩む力をいただきたいなあ」と心から思えるような、愛にあふれた心のオアシスのような場所になるといいと思います。

イエス・キリスト様は「二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。」(マタイによる福音 18:20 新共同訳)とおっしゃっています。例えば、〇〇委員会でも、ブロックのミサでも、私たちを愛しみのまなざしで見つめてくださるイエス・キリスト様がそこにいてくださることを感じながら参加・活動したなら、きっと素晴らしいものになると思います。そのために、3つの提案をしたいと思います。

- ① いつも自分の思い・考えではなく、神様の御心・御旨を一番に考え、行動や発言をしてみませんか？
朝の祈りの中で神様の御心・御旨を聴き、それを日中できる範囲内で行い、夜の祈りで少しでも御旨を果たすことができたことを感謝する。朝の祈りで聞くことができた神の御旨を行うことが「絶えず祈」ること、そのときに感じる喜びが「いつも喜んで」いること、夜の祈りで感謝することが「すべてのことについて、感謝」することになると思います。
- ② お互いのことを大切にしあう関係を築く、そのために、相手の話をしっかり聞いて理解しようとしてみませんか？
私たちは、例えば相談を受けたとき、アドバイスや答えに考えが行ってしまうことが多いと思います。でも、「相手の話を聞きたい」「相手のことを大事にしたい」と思うことが愛情であり、それこそ心が安まり温まるコミュニケーションになるのです。
- ③ 教会での活動は、他人の上に小さな幸福を作り出すことによって自分の不幸を忘れるような活動にしませんか？
キリスト様がそうしてくださったように、『他人を幸せにするとき、自分のために最善を尽くしていることになる』から。そして、私たちは神様からのあたたかな眼差しをいただけることが一番の喜びであるから。

もちろん、ここに書いたことをすべてすぐに実行することは難しいとは思いますが、誰もが甲府カトリック教会を愛にあふれた教会にしたいと思っていますよね。心をつなげて、今日から少しでも実行してみませんか？



おしらせ



1 受洗のおしらせ

6月5日ベトナム語ミサの中でグエン クオツクフィさん(父)グエンティモさん(母)のお子さま、グエン・アンナちゃん(女の子) NGUYEN ANNA (2022年4月19日生)が受洗されました。おめでとうございます。

2 帰天のおしらせ

6月11日、北ブロックのベルナデッタ 今村 悦子(いまむら えつこ)様(89才)が帰天されました。通夜・葬儀ミサは、親族のみにて行われました。今村様の在りし日のお姿を忍び、永遠の安息をお祈りいたしましょう。

3 典礼委員会より

2022年11月27日(日)(待降節第一主日)より「新しいミサの式次第」が実施されます。それにともなって、甲府教会でも7月17日(日)のミサ後より、少しずつ勉強会を行っていきたいと思います。各ブロックのミサ後、10分くらいで行いたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。勉強会用の資料は、典礼委員会で準備いたします。

尚、横浜教区の方で、「新しいミサの式次第」の簡易版が作成される予定です。

式文の変更箇所は、カトリック中央協議会の、ホームページから見る事が出来ます

4 地域福祉委員会より

8月6日(土) 13:30~ サンタルチア講堂にて平和を祈る集会 講演と映画「長崎の鐘」上映会を行います。(ウクライナ人道支援献金を募ります)コロナ感染症感染防止のため**定員60名事前申し込制**とさせていただきます。

お問い合わせ 地域福祉委員長 木村輝三さんまでお願いします。

5 横浜教区一粒会大会参加について

第54回横浜教区一粒会大会 テーマ:「皆の兄弟姉妹として生きる」

2022年10月10日(月)スポーツの日 12:00~15:00(11:00受付)

会場:カリタス女子中学高等学校 住所:神奈川県川崎市多摩区中野島4-6-1

交通アクセス JR南武線「中野島駅」下車 徒歩10分

日頃より一粒会へのご理解とご支援を頂き心より感謝申し上げます。横浜教区では、本年度、第54回一粒会大会を開催することと決定いたしました。感染対策として少人数(500名)時間短縮での開催となります。そのため、参加者数調整のため事前

に参加希望者の人数調査をいたします。7月16日(土)までにセンター掲示板に「第54回横浜教区一粒会大会参加予定者の調査のお願い(事前調査用)」を貼り出しますので、参加希望の方は氏名の記入をお願いいたします。なお、事前参加希望者数によって、小教区の参加人数の枠が決定いたしますので、参加人数枠決定後あらためて本申し込みとなります。(本申し込みは、8月末を予定しております。)※コロナ感染予防のため貸切バスはありません

6 教会委員会

7月10日(日) 11:30 ~ サントルチア講堂にて教会委員会が行われます。
※当日参加できない場合は、代理の方に出席をお願いしてください。

7 墓地管理委員会

信徒共同の墓地清掃を行います。猛暑の中での清掃となると思いますので、熱中症には十分気を付けてください。日時 7月23日(土) 15:30~17:30位
雨天時 7月30日(土) 15:30~17:30位
お問合せはこちらに 木村 090-8031-9608 宮澤 090-1808-9718

8 きずなの会 7月13日(水) 10:00 ~ センターホール

9 典礼委員会 7月16日(土) 9:00 ~ センターホール

10 地域福祉委員会 7月17日(日) 12:00 ~ サントルチア講堂

11 青少年育成委員会 7月18日(日) 11:30 ~ センターホール

12 広報委員会 7月31日(日) 13:00 ~ センターホール

関係団体などからのお知らせ

1. NPO法人こどもサポートやまなし

①理事会・運営委員会

7月19日(火)18時30分より、サントルチア講堂で行います。

②学習会

7月10日(日)、7月24日(日)の13時30分より
山梨カトリック福祉センターで行います。

2. NPO法人やまなしライフサポート

理事会・運営委員会合同会議

7月22日(金)19:00よりサントルチア講堂

教皇フランシスコ、2022年6月19日「お告げの祈り」でのことば

親愛なる兄弟姉妹の皆さん、こんにちは。

今日、イタリアやその他の国では、キリストの聖体の祭日を祝います。最後の晩餐のときに制定された聖体は、イエスがいくつかのしるしを通して、前もって示されていた旅路の目的地のようなものでした。示されたしるしの中でも、今日の典礼の福音箇所（ルカ9・11b-17参照）では、パンを増やされたしるしが語られています。イエスは、イエスのみことばを聞くために、またさまざまな悪から解放されるためにつけてきた大群衆の食事の面倒をみられます。五つのパンと二匹の魚を祝福し、それらを裂いて、弟子たちに配らせました。すると、「すべての人が食べて満足した」（ルカ9・17）と福音書には記されています。



ご聖体のうちに、すべての人は、この愛情にあふれ、目に見えるかたちの主の思いを経験することができます。信仰のうちにキリストの御からだをいただく人は、食べるだけでなく満足するのです。食べて満足する。これら二つは基本的に不可欠なことで、ご聖体のうちに満たされるのです。

まず、食べること。聖ルカは「すべての人が食べ（た）」と書いています。日が傾きかけたので、弟子たちはイエスに、群衆を解散させ、それぞれで食べ物を見つけさせたらどうかと相談します。しかし、イエスは食べ物を与えたいと望まれます——イエスの話を聞いた群衆たちに食べ物を与えたいと望まれるのです。パンと魚の奇跡は華々しくは起こらず、ほぼひっそりと起こります。ちょうどカナでの婚礼の時のように——パンは人々の手を渡りながら増えていくのです。群衆は食べて、イエスがすべての面倒をみてくださったのだと実感します。これこそが、ご聖体に現存される主なのです。主はわたしたちに天の国の市民となるように求められますが、同時に、この世でわたしたちが直面する旅路についても考慮してくださっています。わたしがパンをほとんど持っていなかったら、そのことをご存じて、主ご自身が対処してくださいませ。

時々ご聖体を、ぼんやりとした遠い次元のもの、恐らく、明るく、お香でよい香りのする物に閉じ込め、日々の生活の苦難からは遠く離れたものとしてしまうリスクがあります。実際には、主はもっとも基本的なものから始まって、すべてのわたしたちの必要な物にこころをとめてくださっています。そして、主は弟子たちに模範を示されたいと望み、「あなたがたが彼らに食べ物を与えなさい」（同13節）と言われ、昼間に話を聞いていた人たちに食べ物を与えたのです。わたしたちのご聖体に対する礼拝は、イエスがなさったように隣人へ

の思いやりで測ることができます。わたしたちの周りには飢えがありますし、人とのつながりへの飢えもあります。さらには、なぐさめ、友情、良い気分になることへの飢えがあり、注目を求めたり、福音を求めたりする飢えもあります。わたしたちはご聖体のパンのうちに、次のことを理解します——わたしたちの必要とすることに対して、キリストは注目してください、わたしたちの周囲の人たちに対して、同じようにするよう招いておられるのだ、と。つまり、わたしたちは他者に食べ物を差し出し、食べさせる必要があるのです。

しかしながら、食べることに加えて、満足することを忘れることはできません。群衆は豊富な食べ物とイエスからその食べ物をいただいた喜びと驚きで、満足します。もちろん、わたしたち自身を養うことは必要ですが、満足すること、その食べ物が愛から与えられるのだと知ることも必要です。キリストのご聖体のうちに、わたしたちは主の現存、わたしたち一人ひとりに与えられた主のいのちを見出します。主はわたしたちが前へ進むために手助けをしてくださるだけではなく、ご自身をわたしたちに与えてくださいます——ご自身を私たちの旅の同伴者としてくださり、わたしたちの個人的な事柄に関わってください、わたしたちが孤独なときは訪問してください、再び新しい感覚と熱意を与えてくださいます。それによってわたしたちは満足するのです。主がわたしたちの人生、わたしたちが持つ曖昧さや疑いに意味を与えてくださるとき、主はその意味をご存じです。そして、その主が与えてくださる意味によって、わたしたちは満足するのです。すべての人が求めている「それ以上のもの」、すなわち、主の現存を与えてくださるのです。主の現存の温かさの中で、わたしたちの人生は変わっていきます。主がいらっしゃらなかったら、すべてのものは本当に灰色になってしまうでしょう。キリストのご聖体を礼拝しながら、ここから主に願いましょ。「主よ、前進するための日ごとの糧をお与えください。そして、主よ、あなたの現存でわたしを満足させてください」。

おとめマリアが、ご聖体の中におられるイエスをどう礼拝したらよいか、また、主を兄弟姉妹たちとどう分かち合えばよいかを教えてくださいますように。

(カトリック中央協議会 HP より掲載)

.....

～教会維持費および墓地・納骨堂管理費の納入について～

教会維持費および墓地・納骨堂の管理費は、下記の口座へお振込いただけます。

月定献金振込先（教会維持費）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 188674

墓地・納骨堂管理費振込先（毎年1月～5月中旬に）

山梨中央銀行 本店営業部 普通預金 1402890

受取人（宗）カトリック横浜司教区甲府カトリック教会



主日ミサ 該当ブロック表



日	時間	場所	該当ブロック
7月 3日(日)	10:30~	聖堂	西ブロック
		講堂	山城・峡南ブロック
7月10日(日)	10:30~	聖堂	東・南ブロック
		講堂	中央・北ブロック
7月17日(日)	10:30~	聖堂	山城・峡南ブロック
		講堂	西ブロック
7月24日(日)	10:30~	聖堂	中央・北ブロック
		講堂	東・南ブロック
7月24日(日)	10:30~	聖堂	こどもとご家族



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



7月 1日(金) 初金ミサ	9:30 ~ ミサ
3日(日) 年間第14主日	10:30 ~ ミサ (該当ブロック) 14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)
10日(日) 年間第15主日	10:30 ~ ミサ (該当ブロック) 11:30 ~ 教会委員会 15:00 ~ ポルトガル語 (Português)
17日(日) 年間第16主日	10:30 ~ ミサ (該当ブロック) 12:30 ~ 韓国語ミサ (한글)
24日(日) 年間第17主日	10:30 ~ ミサ (該当ブロック) 14:00 ~ 英語ミサ (English)
31日(日) 年間第18主日	10:30 ~ こどものミサ (こどもとご家族)
8月 5日(金) 初金ミサ	9:30 ~ ミサ
7日(日) 年間第19主日	10:30 ~ ミサ (該当ブロック) 14:00 ~ ベトナム語ミサ (tiếng Việt)